

市議会だより ななかま

No.178

Shigikaidayori NAKAMA

2021.5.10

<http://www.city.nakama.lg.jp>



リヴァブル 地域優良賃貸住宅 Livableななかま 完成

新婚・子育て世代の定住を促進するため、PFI手法を活用した「地域優良賃貸住宅 Livable ななかま」が中鶴1丁目に完成し、4月から入居が開始されました。

地上6階建て、2LDK（1パターン）・3LDK（6パターン）の間取りが用意され、1階には駐車場に直結した便利な専用庭が設置されています。また、オートロックや宅配ボックスなど安全面と利便性を兼ね備えた充実した設備が魅力的です。



Livable ななかま
案内サイト

詳しくは、「株式会社不動産のデパートひろた」のホームページで。



■ 1月臨時会・2月臨時会・3月定例会の 概要と議決結果	2
■ 一般質問	7
■ 中間市議会からのお知らせ	10

1月臨時会の概要と議決結果

1月臨時会の概要と議決結果（1月29日）

令和3年第1回（1月）臨時会におきましては、専決処分の承認1件、議案3件が提出され、1月29日の1日間で審議されました。

1月臨時会において審議された主なものについて、ご紹介します。

○ 可 決

令和2年度中間市一般会計補正予算（第10号）

【歳出の主なもの】

・ 中小企業等応援金事業・・・ 2,530万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも地域経済を支える市内に本店などの主たる事業所を有する中小企業者及び小規模事業者（個人事業主を含む）に対して、事業の継続を支援し、市内の経済を活性化することを目的として「中間市中小企業等応援金」を支給します。

【給付要件】

給付対象者は、次のいずれの項目にも該当する方です。

- ① 国の持続化給付金、福岡県持続化緊急支援金又は中間市持続化緊急支援給付金のいずれかの給付を受けた方
- ② 福岡県感染拡大防止協力金の給付対象外である方
- ③ 中間市中小企業等応援金を申請する日時点で中間市内に本店などの主たる事業所を有する方

※本事業については、3月5日をもって受付を終了しました。

○ 可 決

財産の処分について

中間市が所有する土地を売却します。

【売却する土地の概要】

- ・ 地 番 中間市岩瀬一丁目1番2外30筆
- ・ 地 積 13,296.50㎡
- ・ 契約相手方 有限会社エイチエス・コーポレーション
- ・ 売却価格 5億526万7,000円



売却した市有地

議案番号	議案名	議決結果
承認第1号	専決処分を報告し、承認を求めることについて (令和2年度中間市一般会計補正予算(第9号))	承認
第1号議案	令和2年度中間市一般会計補正予算(第10号)	原案可決
第2号議案	中間市市民会館設置条例の一部を改正する条例	原案可決
第3号議案	財産の処分について	原案可決

2月臨時会の概要と議決結果

2月臨時会の概要と議決結果（2月5日）

令和3年第2回（2月）臨時会におきましては、議案1件が提出され、2月5日の1日間で審議されました。2月臨時会において審議された議案について、ご紹介します。

○ 可決

中間市病院事業の設置等に関する条例及び中間市立病院 使用料及び手数料条例を廃止する等の条例

令和3年3月31日をもって中間市立病院を廃止するもので、廃止後における諸証明の発行の手数料なども定められています。

【市長の提案理由】

市立病院の経営や中間市の財政が大変厳しい状況にあることを鑑み、次のことを考慮した結果、市が病院事業を継続して行うことは困難であると判断し、市立病院の廃止を決断しました。

① 病院事業の推移について

2つの病棟での継続、1つの病棟での継続、外来のみでの継続などの複数の場合のシミュレーションを行った結果、いずれの場合も市からの補填が2億円以上必要であり、また、人件費等の資金を確保できず、資金不足に陥り、令和3年度中に病院事業が破綻する。

② 市の一般会計への影響について

令和3年度以降も病院事業を継続した場合、毎年、一般会計から病院事業会計に約5億3,000万円の繰出金が必要となり、さらに、施設及び設備の老朽化に伴う修繕料は数億円規模になると見込まれていることから、人口減少・少子高齢化の影響により税收等収入が大幅な減少が見込まれている一般会計への影響は大きく、数年で「財政再生団体」になると予測される。

【議員の意見】

○【賛成意見】

- ・市立病院の経営状況、市の財政状況から、今後も中間市が、中間市立病院を運営していけば、本市の実質赤字比率が悪化、財政再生基準である20%を超過していくことが予測され、本市の財政破綻を招き、財政再生団体となり、市民に多大な負担を強いることになるので賛成する。
- ・病院事業の存続を先送りにした分だけ、中間市の財政負担が増すばかりであり、全ての市民の皆様に対する行政サービスに影響が出てくることは明白である。中間市を第2の夕張にさせたくないという思いから、賛成する。

×【反対意見】

- ・市民に十分に説明することなく、議員にも十分な審議時間を与えず、病院廃止を決めようとするのは、市民軽視、議会軽視であるので反対する。
- ・市民の命と健康を守る使命と役割が市立病院にはある。コロナ禍の中、公立病院として存続をすべきである。市民医療の崩壊を断じて許すことはできないことから反対する。
- ・病院は一度潰すと、今後どんな災害や感染症などが起こっても再建することは不可能に近い。ましてやコロナで52人も陽性者が出ている中間市にとって、なくてはならない医療機関だと思う。もっと市民に情報を出して、幅広い判断の下に慎重に結論を出すべきであることから反対する。

議案番号	議案名	議決結果
第4号議案	中間市病院事業の設置等に関する条例及び中間市立病院使用料及び手数料条例を廃止する等の条例	原案可決

3月定例会の概要と議決結果

3月定例会の概要と議決結果（3月2日～3月25日）

令和3年第3回（3月）定例会におきましては、専決処分の承認1件、議案17件、議員提出議案3件、意見書案3件が提出され、3月2日から25日までの24日間をかけて審議されました。

3月定例会において、審議された主なものについて、ご紹介します。

○ 可 決

令和3年度中間市一般会計補正予算（第1号）

● 歳入歳出総額 190億1,767万9,000円
（前年比 3億1,767万9,000円 減）

※ 令和3年度当初予算は、令和3年6月13日に中間市長選挙が執行されることに伴い、必要最小限の経費を計上した骨格予算となっています。

【歳出の主なもの】

・ 市立病院残務処理・未払金清算・・・3億4,070万円

令和3年3月31日をもって廃止されることに伴い、病院事業の残務処理・未払金の清算などを行います。



3月31日をもって廃止となった
中間市立病院



中鶴地区市営住宅
（3棟目）の建設予定地

・ 中鶴地区建替事業・・・6億9,310万円

中鶴地区の市営住宅建替事業において3棟目を建設します。50戸が建設され、令和4年度中の完成が予定されています。

・ 都市公園遊具更新・改築事業・・・5,500万円

市民の皆さんが安心して公園の遊具を利用いただけるよう、長寿命化計画に基づき、垣生公園、切畑公園、曙公園、浄花町の都市公園の老朽化した遊具を更新します。



更新が予定されている
垣生公園の遊具

3月定例会の概要と議決結果

○ 可決

令和3年度中間市一般会計補正予算（第1号）

【歳出の主なもの】

・プレミアム付き商品券事業・・・ 6,050万円

令和2年度同様、プレミアム率30パーセントの商品券を3万冊販売します。

・新型コロナウイルスワクチン接種事業・・・ 1億1,730万円

ワクチン接種に従事する医療従事者に対する費用、ワクチン保管に関する費用です。
中間市でのワクチン接種は、令和3年5月上旬から順次実施しています。

・家庭用ゴミ袋無料引換券配布事業・・・ 2,870万円

令和2年度に実施した事業と同様、取扱協力店舗において、中間市から発送された引換券とごみ袋を無料で交換できるものです。

・地上デジタルデータ放送を利用した緊急情報の情報発信事業・・・ 130万円

コロナ情報や災害情報などの緊急情報を KBC テレビ地上デジタルデータ放送にて、市民の皆さんに情報発信をします。

KBC テレビ（1チャンネル）に合わせ、「dボタン」を押し、「dボタン広報誌」から中間市からのリアルタイムな情報を見ることができます。

※中間市の情報を見るには、テレビ本体の「住所・所在地（郵便番号）」を中間市に設定する必要があります。

【議員提出議案】

○ 可決

中間市議会の議員の定数を定める条例の一部改正

令和3年6月13日に執行される「中間市議会議員一般選挙」から議員定数を1人削減します。

現在の定数	→	改正後の定数
17人		16人

3月定例会の概要と議決結果

議案番号	議案名	議決結果
承認第2号	専決処分を報告し、承認を求めることについて (令和2年度中間市一般会計補正予算(第11号))	承認
第5号議案	令和2年度中間市一般会計補正予算(第12号)	原案可決
第6号議案	令和2年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算(第4号)	原案可決
第7号議案	令和2年度中間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
第8号議案	令和2年度中間市病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決
第9号議案	中間市事務分掌条例の一部を改正する条例	原案可決
第10号議案	中間市印鑑登録条例の一部を改正する条例	原案可決
第11号議案	中間市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第12号議案	中間市総合会館条例の一部を改正する条例	原案可決
第13号議案	中間市国民健康保険条例及び中間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
第14号議案	中間市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
第15号議案	中間市指定地域密着型介護老人福祉施設の指定に関する入所定員に係る基準、指定地域密着型サービス事業者の指定要件並びに指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
第16号議案	中間市子どもを守る条例	原案可決
第17号議案	中間市陶芸所設置及び管理に関する条例	原案可決
第18号議案	中間市道路線の廃止について	原案可決
第19号議案	中間市道路線の認定について	原案可決
第20号議案	中間市道路線の変更について	原案可決
第21号議案	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について	原案可決
第22号議案	令和3年度中間市一般会計予算	原案可決
第23号議案	令和3年度中間市特別会計国民健康保険事業予算	原案可決
第24号議案	令和3年度中間市住宅新築資金等特別会計予算	原案可決
第25号議案	令和3年度中間市地域下水道事業特別会計予算	原案可決
第26号議案	令和3年度中間市公共用地先行取得特別会計予算	原案可決
第27号議案	令和3年度中間市介護保険事業特別会計予算	原案可決
第28号議案	令和3年度中間市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
第29号議案	令和3年度中間市公共下水道事業会計予算	原案可決
第30号議案	令和3年度中間市水道事業会計予算	原案可決
第31号議案	令和2年度中間市一般会計補正予算(第13号)	原案可決
第32号議案	令和3年度中間市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
第33号議案	令和2年度中間市一般会計補正予算(第14号)	原案可決
議員提出議案第1号	中間市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
議員提出議案第2号	中間市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決
議員提出議案第3号	中間市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
意見書案第1号	イー・ジェス・システム搭載艦の導入計画の中止を求める意見書	原案否決
意見書案第2号	後期高齢者の医療費窓口負担増の中止を求める意見書	原案可決
意見書案第3号	永久劣後ローン融資制度の創設を求める意見書	原案可決

中尾淳子議員
(公明党)

(公明党)



市立病院廃院後に向けた課題と取り組みについて

入院患者さんや通院されている人の転院先の確保状況について伺います。

市立病院長 2月末日

現在、約3000人の患者数のうち、50パーセント近くの方の紹介が終わっており、3月中に紹介を完了させる予定です。

議員 医師や看護師、職員の方々の転職の状況を伺います。

市立病院長 50を超える医療機関から問い合わせや求人情報の提供をいただいております、順次職員へ周知を行っておりますが、現在も多くの職員が求職活動に取り組んでいます。

議員 病院の建物や医

療機器等の処理について、今後の見通しを伺います。

市立病院事務長 建物

の解体及び医療機器等の処分については未定ですが、医療機器等の残置物については令和3年度中に処理を行いたいと考えています。なお、建物の解体については、その後になると考えています。

新型コロナウイルスワクチン接種の体制について

ワクチンの接種のスケジュールについて伺います。



保健センターに設置されたコールセンター

保健福祉部長 国からの要請に基づき、4

月12日以降の接種に向けて準備を進めています。ワクチンの配給量等、不確定な部分もあり、接種開始が遅れる可能性もあります。最終的には国が示すとおり令和4年2月末日までに全ての対象者の接種を終了したいと考えています。

議員 接種会場や人員の確保、事務処理の方の確保について、準備状況を伺います。

保健福祉部長 集団接種を行うための会場として、保健センターを主たる会場として検討しており、接種予約や相談に対するコールセンターも施設内に設置することとしています。また、医師や看護師等の確保については遠賀中間医師会等と連携し、市内医療機関等へ協力依頼を行ったところです。

植本種實議員
(明政クラブ)

(明政クラブ)



新年度のコロナ対策について

新年度予算には商業者、収入減の家庭等に対してどのような予算措置が盛り込まれていますか。

企画課長 令和3年度

補正予算において、マスク購入等の感染拡大防止に係る支援やプレミアム付き商品券事業、家庭用ごみ袋無料引換券配布事業等の予算を計上しています。

市長選挙、市議会議員一般選挙の会場について

コロナ禍の中で6月に行われる市長選挙、市議会議員一般選挙の会場での感染防止対策はどのようにされるのかお尋ねします。

選挙管理委員会事務局長

投票所の出入口に消毒液を設置し、定期的

から様々な声を聞きますが、このことに対してどのようにお考えですか。

公共施設管理室長 以

前に、市役所南側駐車場に新たな出入口を設置できないか警察と協議を行いました。また、県道へのポールを設置する、出入口を左折専用にする、駐車場内を一方通行にする等の条件があり、これらの条件を満たしながら新たな出入口を設置するのは、改修費用がかかるため、現在の厳しい財政状況を鑑み、当面は難しいと考えています。障がい者トイレ等については最大限改善に向けた検討を行います。

議員 市役所の駐車場の出入口付近は交通量が多く、駐車場への乗り入れが困難である、「駐車場の出入口を増設してほしい」、「車椅子での移動が困難である」、「障がい者トイレの場所がわかりにくい」など、市民の方

選挙管理委員会事務局長 市役所本館3階の第2会議室を予定しています。

議員 「市役所の駐車場の出入口付近は交通量が多く、駐車場への乗り入れが困難である」、「駐車場の出入口を増設してほしい」、「車椅子での移動が困難である」、「障がい者トイレの場所がわかりにくい」など、市民の方

議員 期日前投票の会場を変えるか、もう1か所会場を設けてはいかがですか。

選挙管理委員会事務局長

市民の利便性の向上のため、検討して参ります。

田口澄雄議員

(日本共産党)



中間市の財政状況について

中間市の財政が厳しいと言われる根拠は何でしょうか。

市長 厳しい財政状況の背景には人口減少と少子高齢化が挙げられます。本市の主要な歳入の財源である地方税と地方交付税が人口減少等を受け、歳入増加が見込めないことです。

議員 家庭でいうところの預貯金に当たる財政調整基金の残高が昨年度末では1億3000万円まで減少したとのことですが、今年はどうでしょうか、今年の見込みでしょうか。

財政課長 今年度末で9億2970万円を見込んでいます。

議員 財政調整基金の最高額でも21億7440万円と、もとも

と大きな額ではなく、一時は7億5000万円という金額でも行政運営ができていました。今年は約8億円貯めこもうとしています。

議員 新型コロナウイルスで大変な時期ですから、市民の生活基盤安定のために、他の自治体でやっているようなもっと丁寧な施策を行うべきではないでしょうか。

市長 今後の行政課題である公共施設の再編成や行政事務の広域化、共同処理などを推進していくためにも、一定程度の現金を貯めておくべきだと思っています。

議員 今の市政運営のあり方と今後の市財政を考えたときに、何もかも廃止や規模の縮小をするやり方

は今後の中間市にとってどうなのでしょう。財政の厳しさを強調して今を壊すようなやり方ではなく、未来に希望を持てるようなやり方で設計をし直すべきではないでしょうか。

市長 入ってくる財源を市内で最大限に循環させるといふ理想を実現させるためにも収支のバランスを取らなければいけません。そういう意味でも、特に公共施設の整備は今やっておく必要があります。

議員 収支のバランスを壊してきたのは市民ではなく市です。今後の中間市を見据えたときに、市役所内の財政だけを口実に市民の意見を全く聞かないような今のやり方はやめるべきだと思えます。その過ちを今後の市政運営の教訓として生かしてほしいです。

柴田芳信議員

(日本共産党)



市立病院問題について

現在の患者さんの対応について伺います。

市立病院長 外来診療の予約は3月19日までとし、入院については2月末まで受け入れを行い、3月16日をめどに転院及び退院手続きを完了することとしています。また、懸念していた透析患者様の受入先については近隣の医療機関のご協力により、現在確保できている状況です。なお、閉院については患者様に直接又は院内掲示及びホームページ等で周知しています。

議員 市立病院が行ってきた発熱外来等の対応は今後どうなりますか。

健康増進課長 かかりつけ医等の身近な医

療機関で診療、検査を受けられるように、発熱患者等の診療、検査を行う医療機関が福岡県診療検査医療機関として、県内1000か所以上が指定されています。

本市では、久原内科医院、桑原産婦人科医院、東筑会中間クリニック、葉医院、吉野内科胃腸内科クリニックの5つの医療機関が指定されており、診療、検査を受けていただくことになりました。

東西出張所問題について

東西の出張所が廃止となり、多くの方々に不自由をきたしている中、市の対応策として、毎週木曜日に本庁の窓口業務の時間を延長していますが、利用状況を伺います。

市民課長 木曜日の時間外窓口が段々と市民に周知され、特に証明書発行業務において、来庁者が増加傾向にあり、ご好評をいただいています。

議員 通谷や太賀地域に住んでいる方々は来庁のためにコミュニティバスを利用しても公共交通機関への乗り換えが必要で、現在の交通体系について伺います。

都市計画課長 現在、市役所と通谷電停付近を結ぶ公共交通機関としては、西鉄バス中間線、中間市コミュニティバス「予約型乗り合いタクシー」が「なかつし号」がございます。西鉄バスをご利用の場合は通谷電停バス停からご乗車され、新車で下車いただく方法となります。ご来庁の際はぜひとも既存の公共交通機関をご利用していただきたいと思います。

小林信一議員

(中間クラブ)



中間市の財政状況について

ば、それを駆使して説明いたします。

市長はかねて、市立病院の廃止が決定した後に市民に対する説明の場を設けると断言されていますが、どういふふうにされるおつもりですか。

市長 感染症の対策をとることによって開催できるのであれば、当然、説明会を開催するつもりですが、確実に説明会を開催するというのは控えさせていただきます。例えば、緊急事態宣言が解除されたから説明会ができるのではないかという安易な発想ではなく、少しでも多くの方々に説明をするために、ネットや広報紙を通じてのもの、またはそれ以上のものがあ

議員 今後、社会教育施設を維持管理するための施設機器の入れ替えや改修費等の見込み額を伺います。
教育部長 市民会館が約11億円、市民図書館が約800万円、体育文化センターが約3億5000万円の見込みです。
議員 財政枯渇で、場合によっては財政再生団体に入るかもしれないという危機的な状況中、このような改修が今後可能なのでしょうか。
教育部長 今後、個別施設計画等が出ますので、その状況を見ながら考えていきたいと思えます。
議員 昨年12月に中間市学校施設再編基本計画策定委員会を設

置して、学校の再編についての協議を進めると新聞報道され、保護者や地域の方々、これがどう進んでいるのか早く知りたがっています。学校再編の今後の見通しについて伺います。
教育部長 学校施設再編の基本計画の指針を示すために策定委員会を設置し、学識経験者、地域や保護者、学校の代表者のご意見を聞きながら、本年度中に学校数や場所等の計画を定めていきたいと考えています。また、コロナ禍の影響により会議の開催が遅れ、概ね半年程度の遅れが生じています。本委員会の進捗については委員会開催後、速やかに広報紙やホームページでの周知を図り、基本計画策定後には、しかるべき時期に各小学校区での住民説明会を実施したいと考えています。

掛田るみ子議員

(公明党)



要支援者の避難のための個別計画策定について

要支援者の避難のため

要支援者の避難のための個別計画策定について、進捗状況を伺います。

総務部長 現在、対象者名簿を作成し、災害時の安否確認等を行うための避難活動要支援者管理システムを構築中であり、構築後には福祉部局の協力のもと個別計画を策定することとしています。

議員 まずは危険区域にお住いの方から優先的に策定していただき、要支援者の避難訓練を行うなど、地域で支え合う安心安全なまちづくりの進展を切望します。
デジタル化の推進による、行政の利便性と効率性の向上について

本市の行政手続きのオンライン化はどこまで進んでいるか伺います。

企画課長 児童手当額の改定等の手続きが可能となっており、5月に予定されている児童手当申請ポータルのリニューアル後は児童手当の申請サービスの取り組みを進めたいと考えています。

議員 行政サービスのオンライン化、RPAを活用した自治体業務の効率化等のデジタル化の行政改革で財政再建を果たし、中間市が生活しやすい便利なまちになることを願います。
投票率向上のための投票所のあり方について
これまで投票所として使われていた中央公民館や働く婦人

の家が今年度末で廃止となりますが、代替施設の確保はできているのでしょうか。

選挙管理委員会事務局長 保健センターと中間小学校体育館を代替施設として確保していますが、保健センターについては新型コロナウイルスについては新型コロナウイルスの接種会場としての使用が見込まれていることから、当面の間は子育て支援センターを使用する予定です。

議員 投票率向上のため、大学や高校、大型商業施設に期日前投票所を設ける自治体が増えていますが、増設について、市の見解を伺います。
選挙管理委員会事務局長 二重投票防止のための環境整備等の課題はありますが、利便性や投票率向上の重要性は認識していますので、選挙の公正の確保を第一に、検討してまいります。

草場満彦議員
(公明党)



中間市公共施設等総合
管理計画について

平成29年3月に中間市公共施設等総合管理計画が策定され、4年が経ちました。当時、当計画の下、詳細な個別計画を策定するとのことでしたので、2年ほどで策定されるイメージで待っていました。中間市公共施設等個別施設計画の現状をお尋ねします。

教育環境の現状などを説明しました。今後はコロナ情勢を注視しながら議論を進め、来年度のできる限り早い時期に目に見える形で基本計画を示したいと考えています。

議員 学校施設再編基本計画策定以降の流れについてお尋ねします。

教育長 取りまとめた基本計画を教育委員会に諮り、市長に学校再編に関する提言を行います。市の方針決定後は、学校新設のための開校準備室を行政内部に設置し、学校開校を目指します。

議員 上水道事業の個別計画の現状についてお尋ねします。
環境上下水道部長 水道施設の老朽化を

めた今後の水道事業の将来の在り方を検討するため、中間市水道事業あり方検討委員会を設置し、審議を行い、令和3年2月に市長に答申がなされました。今後は、この答申の内容を参考に、施設の更新や水道事業の将来の方向性を検討したいと考えています。

議員 総合管理計画は、

今の本市の財政状況を見れば、早急に整えなければならぬ計画であり、この計画に属する全ての施設の計画の進捗管理は、一つの部署で一体的に実施すべきと考えていますが、その体制づくりが不十分ではないかと判断しています。総合管理計画でも一つの部署で一体的に実施していくとうたわれていますので、その体制づくりを早く実施していただくことを要望します。

次の定例会は、5月20日(木)から開催します。

本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。
※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴をご遠慮いただくことがあります。

問合せ先：議会事務局 ☎ 246-6220



会期日程 QR コード



次の定例会

市議会会議録は閲覧ができます。

市議会だよりは、本会議の質問や答弁を要約して掲載していますので、詳しい内容は、会議録をご覧ください。

会議録は、議会事務局や情報公開コーナー、市民図書館で閲覧することができます。また、中間市のホームページにも会議録を掲載しています。



会議録 QR コード



市議会会議録

残念ながら、水と空気には印刷できません…



有料広告欄



(有)日高印刷所

〒809-0034 福岡県中間市中間一丁目 4-16
HP▶http://www.hidaka-print.com/

TEL (093) 245-0214
FAX (093) 244-8760



■点字・声の市議会だよりなかまを発行しています
目が不自由な人に「市議会だよりなかま」を点字または朗読テープにしてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
【問合せ】 議会事務局 ☎ (246) 6220